

フォーデイズ株式会社主催

第2回日本核酸研究フォーラム

発表申請要項

1. フォーラムの趣旨

このフォーラムでは、核酸医薬や核酸栄養のような、核酸による生体への影響をテーマとする研究を促進するために、研究者のもつ最先端の研究成果を共有することを目的とする。さらにそれらの研究を加速してもらうために、優秀な研究内容の発表者に報奨金を支給する。

2. 発表対象者

ライフサイエンスや自然科学等の分野において研究活動を行う大学又はその他研究機関に所属し、原則として修士号以上を有するか、もしくはそれと同等の実力をもつ研究者とする。

3. 対象領域

①外因性の核酸による生体内への影響をテーマとする新規性の高い研究

例えば、核酸医薬、栄養としての核酸・核酸栄養など

②内因性の核酸の生体内機能をテーマとする新規性の高い研究

例えば、核酸（ヌクレオチド）の代謝に関する研究、細胞内の相分離としての核酸の機能性研究など

③その他 当社が本フォーラムの対象と認める研究

（すでに研究成果がある研究が対象となります。まだ開始されていない研究は本フォーラムの対象となりません。また録画・公表等を予定していますので、特許申請予定を含むデータ等は、関係各所に確認した上で申請してください。）

注意：研究内容は、通常の研究の倫理規程を遵守した内容とする。特に臨床試験を発表する場合には十分に注意する。

4. 申請方法

所定の「発表申込書」に必要事項を記入し、下記のアドレス宛にメールにて捺印済のPDFファイルとワードファイル形式の両ファイルを送付する。（ワードファイルは捺印の必要ありません）

送付先メールアドレス kenkyukoubo@fordays.jp

件名は、「第2回日本核酸研究フォーラム申請」と記入すること。

PDF及びワードファイルのタイトルは「氏名・所属」.pdf、「氏名・所属」.docxとすること。ファイルサイズが15MB以上になると受け取れない場合があるため、15MB未満とすること。

5. 申請期間

申請者は2023年5月18日から**9月末日**までに申請を行うものとする。ただし、当社が特に必要と認めた場合は、同期間外においても申請を受け付けることがある（期間を9月まで延長）。

6. 報奨金

発表者のうち優秀者2人に、報奨金として50万円を支給する。

7. 審査方法及び通知方法

① 審査方法は、一次審査として書類選考、及び二次審査として発表選考とする。おおよそのスケジュールは下記に記す。

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 一次審査（書類選考） | 10月初旬に結果報告 |
| 2. 二次審査（発表会による選考） | 11月初旬から中旬 |
| 3. 優秀者決定 | 11月下旬から12月上旬 |

*書類選考の合否はメールにて連絡する。

*優秀者の決定はメールにて連絡し、後日行われる授賞式にお名前、所属を掲載予定。

*優秀者を2024年1月以降に開催予定の、産経新聞社主催「これからの健康と栄養を考えるシンポジウム」に講演者候補として産経新聞社へ推薦する。

前回のシンポジウム (<https://id.sankei.jp/e/10562>)

② 二次審査について

- ・口頭発表（スライドはパワーポイント形式）
- ・二次審査の発表時間は1人当たり20分とする。発表形式、具体的な日程等は書類審査通過時に連絡する。

9. 問い合わせ先

問い合わせはe-mailのみでお願いいたします。

フォーデイズ株式会社「第2回日本核酸研究フォーラム」係

- ・E-mail : kenkyukoubo@fordays.jp

10. 報奨金の決定の取り消し、中止及び返還について

不正行為及び盗作など著しく研究倫理を逸脱した、あるいは当該の研究フォーラムの価値を著しく損ねたと当社が判断した場合には、優秀者への報奨金の決定の取り消し及び返還を要求する場合があります。

以上